

数

学

(C問題)

1 次の問いに答えなさい。

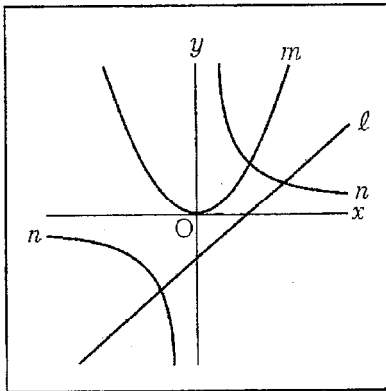
(1) $\frac{3a-5b}{4} - \frac{a-2b}{3}$ を計算しなさい。

(2) $x = 3 - 2\sqrt{5}$ のとき、 $x^2 - 6x - 3$ の値を求めなさい。

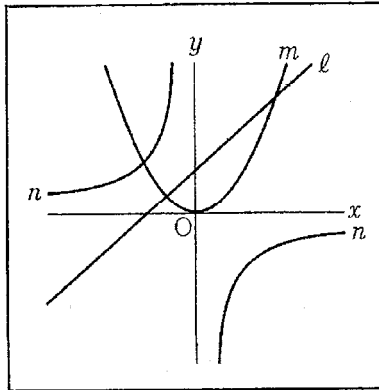
(3) 二次方程式 $2(x-4)(x+4) - 9x = (x-2)^2$ を解きなさい。

(4) a, b, c, d を 0 でない定数とする。次のア～エの図において、 ℓ は $ax + by = 1$ 、 m は $y = cx^2$ 、 n は $y = \frac{d}{x}$ のグラフをそれぞれ表す。ア～エのうち、「 a と c が同じ符号」であって「 b と d が同じ符号」であるときのグラフの一例を示しているものはどれですか。一つ選び、記号を○で囲みなさい。

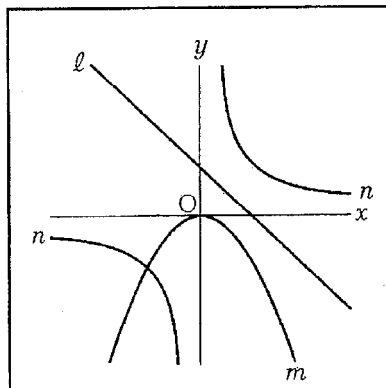
ア



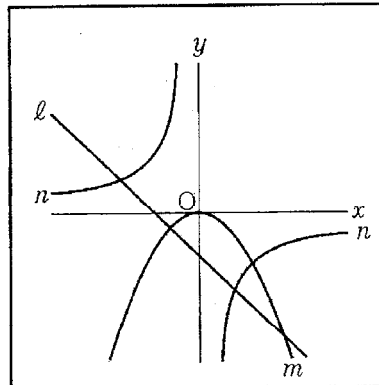
イ



ウ



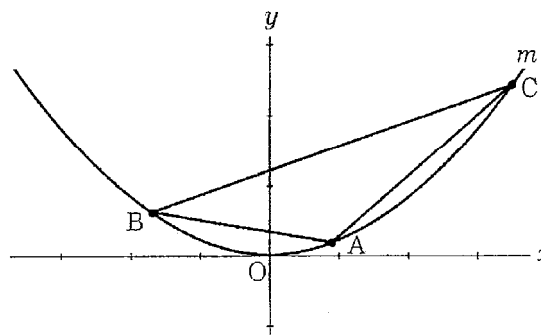
エ



(5) 二つの箱 A, B があり, 箱 A には赤玉 10 個が入っており, 箱 B には白玉 7 個が入っている。大小二つのさいころを同時に投げ, 大きいさいころの出る目の数と同じ個数の赤玉を箱 A から取り出して箱 B に入れ, 小さいさいころの出る目の数と同じ個数の白玉を箱 B から取り出して箱 A に入れるとき, A, B どちらの箱においても赤玉の個数が白玉の個数より多くなる確率を求めなさい。1 から 6 までのどの目が出ることも同様に確からしいものとして答えなさい。

(6) n は 3 けたの自然数であり, n の一の位の数 は 8 である。 n の百の位の数と十の位の数と一の位の数との和の 28 倍が n と等しくなるような n の値をすべて求めなさい。

(7) 右図において, m は $y = \frac{1}{5}x^2$ のグラフを表す。A, B, C は m 上の点である。A の x 座標は 0 より大きく 1 より小さい。 k を 2 より大きい定数とする。B の x 座標は A の x 座標より k 小さく, C の x 座標は A の x 座標より k 大きい。A と B, A と C, B と C とをそれぞれ結ぶ。 $\triangle ABC$ の面積を k を用いて表しなさい。求め方も書くこと。ただし, 座標軸の 1 目もりの長さは 1 cm とする。



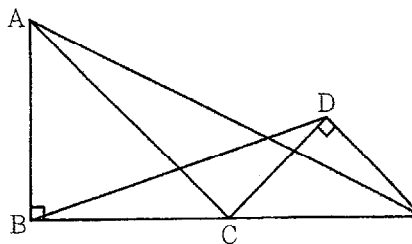
2 図 I, 図 II において, $\triangle ABC$ は $\angle ABC = 90^\circ$, $AB = BC = 4$ cm の直角二等辺三角形であり $\triangle DCE$ は $\angle CDE = 90^\circ$, $CE = 4$ cm の直角二等辺三角形である。3 点 B, C, E はこの順に一直線上にあり, A, D は直線 BE について同じ側にある。A と E, B と D とをそれぞれ結ぶ。

次の問いに答えなさい。答えが根号をふくむ数になる場合は, 根号の中をできるだけ小さい自然数すること。

(1) 図 I において,

① 線分 AE の長さを求めなさい。

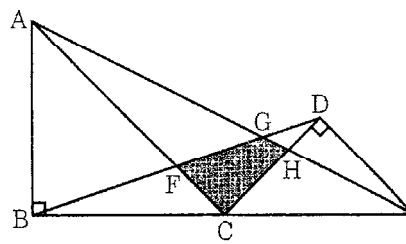
図 I



② $\triangle ACE \sim \triangle BCD$ であることを証明しなさい。

(2) 図IIにおいて、Fは、辺ACと線分BDとの交点である。Gは線分AEと線分BDとの交点であり、Hは線分AEと辺CDとの交点である。

図II



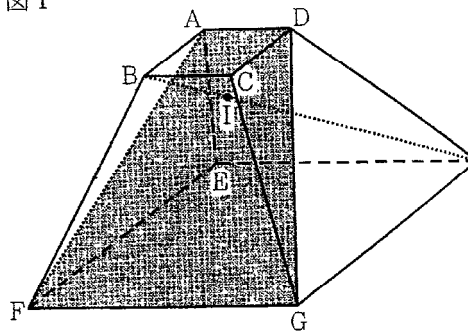
- ① 線分CHの長さを求めなさい。
- ② 四角形GFCHの面積を求めなさい。

3 図I, 図IIにおいて、立体 $ABCD - EFGH$ は六つの平面で囲まれてきた立体である。四角形ABCは1辺の長さが2cmの正方形であり、四角形EFGHは1辺の長さが6cmの正方形である。平面ABCと平面EFGHは平行である。四角形BFGCは $BC \parallel FG$ の台形であり、 $BF = CG = 6$ cmである。四角形AEFB, CGHD, DHEAは、すべて台形BFGCと合同な台形である。

次の問いに答えなさい。答えが根号をふくむ数になる場合は、根号の中をできるだけ小さい自然数すること。

(1) 図Iにおいて、AとF, DとGとをそれぞれ結ぶ。このとき、4点A, F, G, Dは同じ平面上にあって、この4点を結んでできる四角形AFGDは $AD \parallel FG$ の台形である。BとHとを結ぶ。Iは、線分BHと平面AFGDとの交点である。このとき、Iは台形AFGDの対角線の交点である。

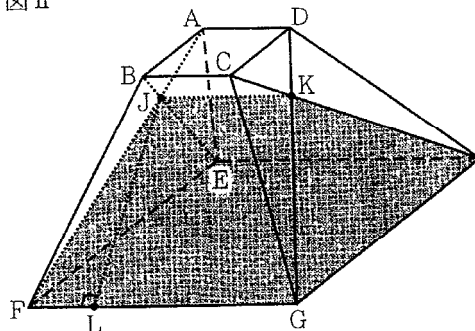
図I



- ① 台形AFGDの面積を求めなさい。
- ② 線分BHの長さを求めなさい。
- ③ 線分BIの長さを求めなさい。

(2) 図IIにおいて、Jは台形AEFBの対角線の交点であり、Kは台形CGHDの対角線の交点である。JとKとを結ぶ。このとき、 $AD \parallel JK$ である。Lは、Jから辺FGにひいた垂線と辺FGとの交点である。

図II



- ① 線分JLの長さを求めなさい。
- ② 立体JK-EFGHの体積を求めなさい。

数学解答 (C問題)

			配点	注意事項
1	(1)	$\frac{5a-7b}{12}$	4	
	(2)	8	4	
	(3)	$x = -4, x = 9$	4	他の表現でも内容が正しければよい。
	(4)	ア イ ウ エ	4	
	(5)	$\frac{1}{4}$	6	
	(6)	308, 448, 588	6	
	(7)	<p>(求め方)</p> <p>A, B, Cそれぞれを通りy軸に平行にひいた直線とx軸との交点をそれぞれD, E, Fとする。</p> <p>Aのx座標をaとすると, $A(a, \frac{1}{5}a^2)$,</p> <p>$B(a-k, \frac{1}{5}(a-k)^2)$, $C(a+k, \frac{1}{5}(a+k)^2)$,</p> <p>$D(a, 0)$, $E(a-k, 0)$, $F(a+k, 0)$</p> <p>台形BEFCの面積は</p> $\frac{1}{2} \times \left\{ \frac{1}{5}(a-k)^2 + \frac{1}{5}(a+k)^2 \right\} \times 2k$ $= \frac{2}{5}k(a^2 + k^2) \text{ (cm}^2\text{)}$ <p>台形BEDAの面積は</p> $\frac{1}{2} \times \left\{ \frac{1}{5}(a-k)^2 + \frac{1}{5}a^2 \right\} \times k$ $= \frac{1}{10}k(2a^2 - 2ak + k^2) \text{ (cm}^2\text{)}$ <p>台形ADFCの面積は</p> $\frac{1}{2} \times \left\{ \frac{1}{5}a^2 + \frac{1}{5}(a+k)^2 \right\} \times k$ $= \frac{1}{10}k(2a^2 + 2ak + k^2) \text{ (cm}^2\text{)}$ <p>よって, $\triangle ABC$の面積は</p> <p>台形BEFC - (台形BEDA + 台形ADFC)</p> $= \frac{1}{5}k^3 \text{ (cm}^2\text{)}$ <p style="text-align: right; margin-right: 50px;">$\frac{1}{5}k^3$ cm²</p>	8	<ul style="list-style-type: none"> ・求め方は, 他の内容でも正しければよい。 ・部分点を与える。
			36	

		配点	注意事項	
2	(1) ①	$4\sqrt{5}$ cm	4	
	②	(証明) $\triangle ACE$ と $\triangle BCD$ において $\triangle ABC$ は $\angle ABC = 90^\circ$ の直角二等辺三角形だから $AC : BC = \sqrt{2} : 1$ ㉞ $\triangle DCE$ は $\angle CDE = 90^\circ$ の直角二等辺三角形だから $CE : CD = \sqrt{2} : 1$ ㉟ ㉞, ㉟より $AC : BC = CE : CD$ ㊱ $\angle ACE = 180^\circ - \angle ACB = 135^\circ$ ㊲ $\angle BCD = 180^\circ - \angle DCE = 135^\circ$ ㊳ ㊲, ㊳より $\angle ACE = \angle BCD$ ㊴ ㊴, ㊱より, 2組の辺の比とその間の角がそれぞれ等しいから $\triangle ACE \sim \triangle BCD$	9	<ul style="list-style-type: none"> 他の証明でも正しければよい。 部分点を与える。
	(2) ①	$\frac{4\sqrt{2}}{3}$ cm	4	
	②	$\frac{26}{15}$ cm ²	7	
		24		

		配点	注意事項
3	(1) ①	$8\sqrt{11}$ cm ²	6
	②	㉞ $2\sqrt{15}$ cm	6
		㉟ $\frac{\sqrt{15}}{2}$ cm	6
	(2) ①	$\frac{3\sqrt{11}}{2}$ cm	6
	②	$\frac{45\sqrt{7}}{2}$ cm ³	6
		30	